

スポーツ史 学会だより

第110号

2013年9月30日発行

スポーツ史学会事務局

〒630-8528 奈良市高畑町

奈良教育大学 保健体育講座 井上研究室内

TEL & FAX : 0742-27-9230(直通)

E-mail : kinoue@nara-edu.ac.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

I. 事務局報告

1. 会況報告(2013年8月10日現在)

- ・ 会員総数211名(機関)
(正会員189名、学生会員24名、賛助会員 0機関)
- ・ 会費納入状況

2013(平成25)年度納入者数	81名
2012(平成24)年度納入者数	163名
2011(平成23)年度未納者数	15名
2010(平成22)年度未納者数	0名
- ・ 会費収入総額 904,000円

2. 会費納入のお願い

平成25年度会費(正会員8,000円、学生会員5,000円)の納入はお済みでしょうか。会則第9条により、3年間会費未納の会員は会員資格を失うこととなりますのでご注意ください。

なお、会費納入状況等についてご質問がある場合には事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

3. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2013年7月～2013年9月号が事務局に届いております。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。なお、特集記事は<http://www.sci.go.jp>からも閲覧可能です。

II. 理事会報告

1. 第121回理事会

第121回理事会がつぎのとおり開催されました。

期 日:8月29日(木) 14時～16時30分

場 所:立命館大学びわこ・くさつキャンパス

カラーニングハウスⅡ603教室

出席者:理事 松尾順一(理事長)、嶋木千加子、遠藤保子、大川信行、福地豊樹、船井廣則、井上邦子(事務局)

欠席者:高橋幸一(会長)、理事 菅井京子、三井悦子

1. 議事録確認

1) 第120回理事会議事録の確認

2. 報告事項

- 1) 会況報告
- 2) 『スポーツ史研究』第27号の編集進捗状況
- 3) 「ひすぼ」第86号の編集進捗状況
- 4) 第27回学会大会について

3. 審議事項

- 1) スポーツ史学会第28回学会大会開催について
- 2) 第26回学会大会決算報告
- 3) 2012年度決算・事業報告
- 4) 2013年度事業・会計中間報告
- 5) 2014年度事業・予算
- 6) 2013年度総会議題
- 7) 会員の入会について
- 8) 学会大会組織委員資格について
- 9) 『スポーツ史研究』投稿規程の改訂について

2. 学会賞・奨励賞について

本年度の学会賞・奨励賞は該当者なしという結果となりましたので、ご報告させていただきます。

3. スポーツ史学会第27回大会

本年度の学会大会は、2013年11月30日(土)・12月1日(日)の日程で、東洋大学朝霞キャンパスにて開催されます。シンポジウムのテーマは「ドイツスポーツ史研究の今日的課題」で、シンポジストとして楠戸一彦先生(広島大学名誉教授)、小原淳先生(和歌山大学)、船井廣則先生(名古屋経済大学短期大学部)が予定されています。参加・発表の申込締め切りは終了しておりますが、参加申込はその後受け付けておりますので、ふるってお申し込みください。

なお、詳細につきましては、プログラム発送時にお知らせするとともに、学会HPにも掲載いたしますので、そちらをご覧ください。

III. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』第27号の編集進捗状況

8月29日までに原著論文3編の投稿があり、現在鋭意審査および編集作業を進めています。

なお『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けておりますので、下記の投稿先までお送り下さい。

〒484-8503 愛知県犬山市内久保61-1 名古屋経済大学短期大学部 船井研究室内 スポーツ史研究編集委員長 船井廣則 Tel: 0568-67-4520(研究室直通) 0568 - 67 - 0616(大代表)
--

IV. 会報「ひすば」報告

1. 「ひすば」第86号編集進捗状況

次号「ひすば」第86号(10月末発行予定)は、特集テーマを「スポーツ、その指導と体罰について」とし現在鋭意編集作業中です。

なお、「ひすば」の内容は特集テーマ以外にも、論壇、自由テーマ、図書紹介、スポーツ博物館めぐり、内外の学会・研究会情報などがあります。電子メールでの投稿も随時受け付けておりますので(事務局宛)、積極的なご投稿、情報提供をよろしくお願いいたします。

2. 「ひすば」特集テーマの募集について

現在、第88号以降の特集テーマを募集しておりますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

V. 会員の動向

1. 入会・退会

1)次の方の入会が承認されました。

正会員:石田依子(大島商船高専)

学生会員: 神田俊平(日本体育大学大学院)

佐々木陸摩(早稲田大学スポーツ科学学術院)

※所属、連絡先住所等に変更があった場合には、必ず事務局までご一報ください。その際、ぜひともメールアドレスをあわせてお知らせ下さい。

VI. 編集委員会からのお知らせ

会員の皆様には日頃『スポーツ史研究』への投稿・審査など、ご支援ご協力いただきありがとうございます。活発なご投稿に感謝申し上げますと同時に、投稿に際しては、『スポーツ史研究』の裏表紙に掲載されております「投稿規程」や「執筆要領」を確認していただき、それらを遵守下さることをこの紙上にてあらためてお願いいたします。たとえば、原稿のボリュームは原著・総説論文が400字詰め50枚相当、資料・研究ノートについては400字詰め25枚相当となっております。超過頁分の経費は投稿者負担となりますのでご注意ください。

また、原著・総説論文については、600語以内の欧文抄録(和文訳とも)を添付することになっており、これは当該語学の専門家もしくはネイティブ・スピーカーの校閲を受けていることが必要です。

以上、よろしくお願いいたします。これまでもまして、会員の皆様から多くのご投稿が寄せられますことを期待いたしております。

VII. 「笹川スポーツ研究助成募集」のご案内

笹川スポーツ財団より2014年度研究助成の募集案内が届いています。申請受付期間は2013年11月1日～30日となっております。詳しい研究区分や助成額、申請方法などは、同財団HP(<http://www.ssf.or.jp>)をご覧ください。